

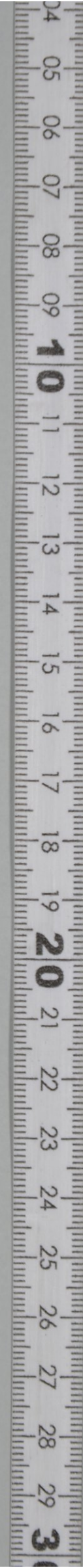
地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像はカラーです。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものととして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

自昭和十五年十二月
至昭和十六年五月

第二十七期營業報告書

清水運輸株式會社



第二十七期營業報告書

東京市荒川区三河島町四丁目三八七番地

清水運輸株式會社

昭和十五年十二月一日ヨリ昭和十六年五月三十一日ニ至ル當會社ノ業務要項及諸勘定ヲ精査シ株主各位ニ報告スルコト左ノ如シ

株主總會事項

一、昭和十六年三月三日本社ニ於テ臨時株主總會ヲ開催シ左記事項ヲ承認可決セリ

一、第二十六期營業報告、貸借對照表、財産目錄、損益計算書並ニ利益金處分ニ關スル件

二、支店設置ノ件（日暮里出張所ヲ支店ニ昇格）

右滿場異議ナク原案ヲ承認可決ス

庶務事項

一 昭和十六年三月二十五日東京鐵道局長トノ間ニ左記取扱ノ契約ヲ締結セリ

昭和十六年四月一日ヨリ向フ一ケ年間ニ於ケル三河島驛取扱貨物運賃後拂契約ノ件

- 一、昭和十六年五月一日東京小口貨物統制株式會社ト三河島驛當社トノ間
- 二、小口混載車扱貨物ノ取扱ニ関シ契約ヲナセリ

昭和十六年五月三十一日現在従業員調

会社管理統制令ノ適用ヲ受クルモノ		賃金統制令ノ適用ヲ受クルモノ		合計		下請	
重役	社員	役員	荷役手	給仕	交換手	配達人	運轉手
三〇	一三	一	一一	一〇	一	二四	八
小計	四八	五八	四	一〇六	二五	九	

營業ノ概況

聖戰下ニ於ケル政府ノ膨大ナル豫算ニ依リ産業界ニ於ケル資金ノ流入増嵩シ經濟界ハ依然トシテ活況ヲ呈シツ、アリ當驛ハ國策的回收資源品原料品半製品ノ取扱多量ナル關係上期初以來相當繁忙ヲ極メタリ一方重貞主義會社タル株式會社日立製作所理化學興業株式會社等ヨリ多量ノ輸送ヲ引受ケ或ハ日本紡織維統制株式會社外數種ノ統制會社ノ指定取扱店トナリタル等其ノ活躍見ル可キモノアリタリ 乍然期央ヨリ著シキ勞働力ノ不足ト勞銀ノ激騰ヲ来シ作業ノ渋滞並ニ原價ノ高率ヲ招来シ業務遂行上寔ニ困難ナル状態ニ當面セリ

此ノ秋ニ當リ當社ハ上下良ク協心戮力凡エル障害ヲ克服シ職域ノ完遂ニ邁進シタル結果幸ニシテ別掲ノ如キ成績ヲ攀ゲ得タルハ洵ニ欣快ニ不堪

負債合計
差引純財産

第貳拾七期 (自昭和十五年十二月一日至昭和十六年五月三十一日) 損益計算書

一九三六
三六三〇
七五
九六〇四

現業損益計算

收入運賃及諸料益	四六七、三〇五	支拂運賃及諸料益	三八七、一九四
合計	四六七、三〇五	合計	三八七、一九四

現業損益計算

現業差益	八〇、一三〇	支拂利息及割引料	一、七〇六
雑収入	七九、一三〇	雑損	二、八〇六
合計	一五九、二六〇	合計	四、五一二

純損益計算

營業差益	二一、〇一四	土地建物償却金	二、二五〇
合計	二一、〇一四	運搬器具償却金	三、五〇〇
		營業権償却金	五、七〇〇
		諸税引當金	三、〇〇〇
		当期利益	一、六〇四
合計	二一、〇一四	合計	一四、六五四

純損益處分計算

当期利益金	一、六〇四	法定積立金	五、五〇〇
前期繰越金	六、三三三	別途積立金	〇、〇〇〇
合計	七、九三七	退職給與基金	〇、〇〇〇
		重役賞與金	一、〇〇〇
		株主配當金(年四分)	四、〇〇〇
		後期繰越金	七、六三七
合計	七、九三七	合計	一〇、九三七

右之通り候也
昭和十六年六月 日

右監査ヲ遂ゲ正確ナル事ヲ認メ候也

清水運輸

全監査役 吉野次郎
全取締役 長沼英七
取締役 清水次郎

株會社
清水會社